

日本の原風景 津和野

～歴史とともに生き、伝統を育む町～

“歴史と文化の薫る日本のふるさと”島根県津和野町。平成17年に山間の静かな城下町「津和野町」と清流高津川を有し自然豊かな「日原町」が合併して新しい津和野町が誕生した。古くから伝わる伝統文化、自然を大切に守り続けている町。人口：7, 150人

私たち女性部は平成19年に「日原町」・「津和野町」の2つの商工会女性部から誕生しました。伝えられて来た歴史文化、伝統を継承しながら、商売を守り続けている女性部。

これからの若い力を支援し、未来につながる女性部を目指しています。日本の原風景の中でゆったりとした時を過ごして頂けるように心を込めておもてなし致します。



①太鼓谷稲成神社 /朱塗の鳥居の参道

徒歩で登る参道は朱塗りの鳥居がまるでトンネルのように続き壮観



②津和野城跡（三本松城）※山頂付近までリフト有

さだまさしの“案山子”はここからの風景！
♪城跡から見下ろせば蒼く細い河
橋のたもとに造り酒屋のレンガ煙突～♪



③津和野カトリック教会/乙女峠

中は畳敷き・鮮やかなステンドグラス
乙女峠はキリシタン殉教の地

【モデルコース】

♡ご希望に合わせてプランを計画します
ご遠慮なくご相談ください!!



④日原天文台 国内初口径75cmの反射望遠鏡

を備えた本格天文台
☆本州で1番星がきれいに見えるといわれている

★おすすめポイント★

☞伝統の和菓子と津和野のお茶・郷土料理
☞陶芸体験・酒蔵試飲付き視察他

～ 地域の魅力“いいとこ”“いいもの”発信！ ～

商工会女性部 おもてなし交流事業「おもてなしプラン」提案書

都道府県名	島根県	市町村名	津和野町
ふりがな	つわのちょうしょうこうかいじょせいぶ		
女性部名	津和野町商工会女性部		
所在地	島根県鹿足郡津和野町後田口187		
URL	http://tsuwano.shoko-shimane.or.jp/		
TEL	0856-72-3131	FAX	0856-72-1389
E-Mail	tsusho-yoshiko@tsuwano.ne.jp	女性部担当者	齋藤 美子
女性部長氏名	大谷 恵美子	女性部員数	77人
部費 (年間1人あたり)	3,000円	令和元年度 女性部予算総額	1,743千円
設立年月日	平成19年5月17日	設立後年数	13年

おもてなしプラン 名称	日本の原風景“津和野” 歴史とともに生き、伝統を育む町を歩く ～ 津和野町商工会女性部によるおもてなし事業 ～		
おもてなしプラン 内容	古くからの伝統文化、自然を大切に守り続けている町の代表的な観光スポットを4か所紹介しているが、おすすめスポットは他にもたくさんあるので、来町される女性部の希望を取り入れ、相談しながら柔軟な対応でプランを作成する。 伝統の和菓子と津和野のお茶でおもてなし。時間があれば陶芸体験や酒蔵見学もできる。酒蔵では試飲を楽しみながらお買い物も。 日常の忙しさから離れ、ゆったり流れる時間の中で、自然と文化を体感し身心を癒し充電する旅にして欲しい。		
受入可能時期	通年	受入人数上限	10名(10名以上要相談)
おもてなしポイント	ご希望に沿ったきめ細かいプランを作成する。 少しゆっくり時間をかけて巡るためには、宿泊していただくことをお勧めする。		
全国の女性部へ メッセージ・PR	最近少し認知度が少し上がってきた(?) 島根県の西の端の小さな町ですが、心を込めておもてなしいたします。 ぜひお越し下さい！お待ちしております!!		
特色ある 女性部事業	400年踊り継がれている「津和野踊り」の継承への支援。 老人ホーム等への慰問。清掃ボランティア。		
市町村の概要	島根県の西南に位置し、平成17年に山間の静かな城下町「津和野町」と清流高津を有し自然豊かな「日原町」が合併して新しい津和野町が誕生した。期間限定でSLも運行。日本の原風景に触れることができる町。		
アクセス方法	中国自動車道小郡IC→津和野(約1時間)/中国自動車道六日市IC→津和野(約1時間) JR山陽新幹線新山口→(在来山口線)津和野駅(特急で1時間) 羽田空港→萩石見空港→津和野(空港から車・JRで1時間)		
PRチラシ	A4版のPRチラシを作成し、別途データで提出をお願いします。		